

2011.8.1
No. 56

微笑み

—ほほえみ—

夏号

株式会社 杉原建築設計事務所

〒966-0914 福島県喜多方市豊川町米室字二条川原1862-101

TEL 0241-22-2019 FAX 0241-24-5254

http://www.e-sdo.jp

↑お問い合わせはこちらまで

● 喜多方市 K様賃貸住宅工事

賃貸住宅工事が行われました！

着工前の様子

和室つぎだった住居スペースを、設備を新しく取り替えて、より住みやすく快適なお部屋に改装することになりました。



工事の様子を覗いてみましょう♪

リフォーム

スタート！！



工事の様子



天井には
グラスウール
(断熱材)

床下と壁に断熱ボードをまんべんなく入れていきます。

↑解体後、床組を直しています。



水まわりが新しくなるのに合わせて、床下の配管がつながり直されます！

どんなお部屋になるのかな～？



工事後の様子



↑広々として開放感のあるリビング

着工前とは雰囲気ガラリと変わり、タイル床がまぶしいナチュラルで落ち着いた空間に♪



昼間はバルコニーからも日の光が入って、リビングがより一層明るくなります♪



高級感あって素敵！
← 大理石調の★
フローリング



← システムキッチン
食器棚の下にカウンターが付いているので作業がしやすいですね！



ペンダントライトがおしゃれ♪



IHクッキングヒーター



↑ 洋室

収納もバッチリ♪



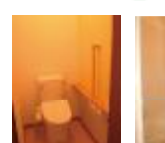
↑畳スペース



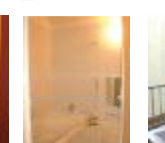
すべて窓には ↓ →



このようにイングラスを取り付けました！



トイレ



ユニットバス



洗面台

イングラスって？

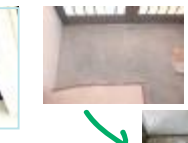
今ある窓にプラスするだけで外気の温度に左右されにくく、断熱効果、防音効果を発揮することが出来る樹脂製内窓。イングラスを取り付けることで、既存の窓との間に空気層が生まれます。これが壁の役割となり、断熱効果や防音効果を生み出すことが出来ます。



↑ 玄関



玄関ホール



↑ 階段室入り口の石貼り♪

素敵なお部屋に

生まれかわりました！



福島市松川町 仮設住宅工事

仮設住宅工事が行われました。

工事の様子

青空の下、大工さん達が工事を進めています。



打ち込んだ木杭を水平にカットして揃えています！

↑ 木杭基礎カット天端そろえ



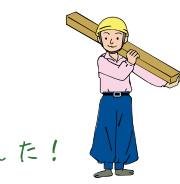
建方前の材料の加工をしています。



建方の様子です！
(←写真奥)



外壁下地材張り工事の様子。



↑ 作業をする大工さん達

工事は順調に進みました！

夏バテを悪化させないためには…

夏バテの原因は、暑さなどの環境ストレスによる体調の乱れ。それに拍車をかけてしまうのが自律神経の不調です。暑さなどのせいで食欲がなくなる、睡眠不足など…。こんな夏バテの不調を元気に整えるには、食欲がなくてもバランスの良い食事を心がけ、睡眠を十分に取るのが大切です。

Q これはなんと読むでしょう？

なな

※ヒント “な”が二つあります！

答えは来月号の「微笑み」で～！
先月号の答え・・・「た」と「な」がバタバタしている→たなバタバタ→たなはたでした！

インテリア風水

玄関に観葉植物や生け花を飾って 気の流れを良くしましょう！

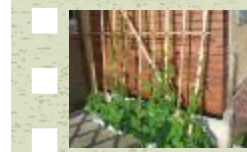
最近の建物は断熱材や合成繊維などの気を遮断するものが主流ですから、活きた気が不足しがち。

そんな時役立つのが植物です。植物は自然の気をもたらしてくれますし、邪気を吸収し、家に入り込む気を良くしてくれます。

ポイントは玄関に入っすぐ目につくところに生きた植物を飾る事です。

風水における玄関は気の流れ込む場所にあるだけでなく、交際運も左右する場所でもあるようなので、人間関係を良くしたいなら花や植物などを使って気を良くしてあげることは必須でしょう。

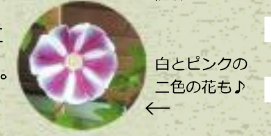
～アサガオ成長記録～



先月号で紹介したアサガオがついに花を咲かせました！
ツルもぐんぐん育って、見上げるほどの高さになりました。玄関入口で元気に咲いております。



↑ 朝顔のつぼみ



白とピンクの二色の花も♪



こんなに大きくなりました～！



あんなに小さかったのに…成長の速さに驚きです！
まだまだアサガオの成長に期待したいですね！★



↑ ピンクの花が綺麗ですね！

ちょこっと つぶやき 夏の風物詩…

夏の風物詩といえは色々ありますが、その中でも花火を見ると夏を感じますよね！

日本や中国などアジアの打上花火は、打上げ時に光が同心円状に広がるものが多く、花火玉そのものの形も球形をしています。

これに対して、特に欧米諸国の花火は打ち上げても円状にはならず、花火そのものの形も円筒形をしています。

どうして花火の形状が違うんでしょう？

日本と欧米の花火球の形の違いの理由は、昔の日本では河川で花火を打ち上げて、観客はあらゆる角度からそれを鑑賞していたため立体的に発光しなければならなかったのに対し、ヨーロッパでは貴族の館などの建物の裏から打ち上げていて、観客は一定方向からしか見なかったため平面的な発光でも良かった、というのが理由とされているそうですよ！



呼吸する家

通気断熱WBI工法

Amenity Home

株式会社 杉原建築設計事務所

〒966-0914 喜多方市豊川町米室字二条川原 1862-101

TEL 0241-22-2019

http://www.e-sdo.jp